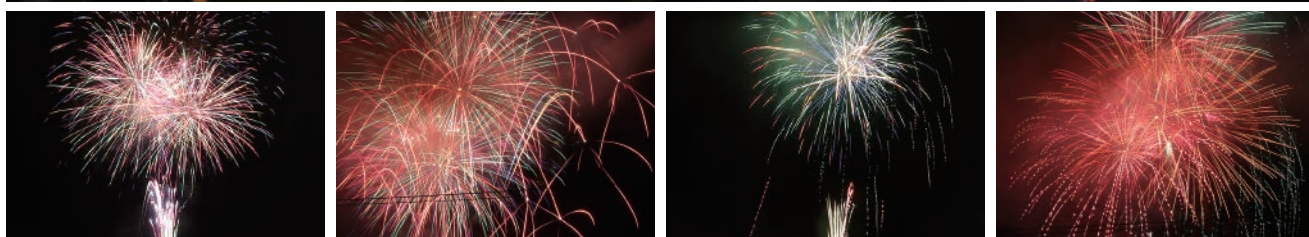




2021 (令和3年) 8月号 No.48

会報

シルバー伊豆の国



〈提供：伊豆の国市〉

自主・自立・共働・共助

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター

〒410-2211 伊豆の国市長岡338番地の3

TEL 055-948-9526 FAX 055-948-9682

ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/izunokuni/>



QRコードを使って携帯・スマートフォンでホームページを見てください。

理事長あいさつ

橋本五十夫



会員の皆様並びに当シルバー人材センターにご協力を頂いております

は、お健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃よりシルバー人材センターの事業推進に關しまして、格別なご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。さて、本年の定時総会につきましては、昨年と同様に異例の開催となりました。コロナウイルスの感染拡大に伴い、人と人との接触機会削減のため不要不急の外出自粛が求められていたことを踏まえ、会員皆様にはできるだけ「書面による議決権の行使」をお願いいたしました。新型コロナウイルス感染症の状況

は依然として継続としており、就業機会の減少や中断も考えられ、今後のシルバー事業への影響が懸念されています。

こういった状況に対応するため、必要な感染症予防対策を講じつつ、十分な就業機会の確保や創出を行うための取組を実施し、業務継続体制を構築してまいります。

開催されています東京オリンピック・パラリンピックの楽しみ、コロナがなくなり景気の回復を願う期待と不安が入り混じる複雑な心境です。こうした中で、令和二年度は廃棄物対策関係業務の派遣への移行や補助金等につきまして、市のご理解・ご協力をいただき、当センターの事業運営の向上に大きな成果となりました。

令和二年度は契約金額二億七千六百五十二万円（労働者派遣事業を含む）で、昨年比八八・五％会員数五三人昨年比横這いの状況でありました。

このような中でシルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持促進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献してまいります。

地方自治体を中心とした就労促進の取組や事務所の強化など、働きやすい環境を整備する必要があります。そのためには、「自主・自立・共働・共助」といった基本理念に基づき、会員同士が互いに助け合い、仲良く働き、知恵を出し合いながら、地域社会に寄与していくセンターとなることであり、理事長として皆様と共に頑張つてまいります。

最後に、これからも会員の皆様のご支援・ご協力、並びに行政の一層の力強いご支援をお願い申し上げます。

「日々初心
小さな気配り 事故防ぐ」

過去3年間における事業実績の推移

	項 目 (単位)	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		実 績	(対前年比)	実 績	(対前年比)	実 績	(対前年比)
請負・委任事業	会 員 数 (人)	526	(0.98)	545	(1.04)	531	(0.97)
	受 注 件 数 (件)	1,811	(0.96)	1,851	(1.02)	1,564	(0.84)
	就 業 実 人 員 (人)	470	(1.01)	487	(1.04)	396	(0.81)
	就 業 延 人 員 (人日)	53,125	(1.05)	51,100	(0.96)	39,508	(0.77)
	契 約 金 額 (千円)	290,807	(1.04)	286,185	(0.98)	210,727	(0.74)
	配 分 金 (千円)	255,516	(1.04)	249,057	(0.97)	182,134	(0.73)
	材 料 費 (千円)	14,821	(1.03)	17,148	(1.16)	14,823	(0.86)
	事 務 費 (千円)	20,470	(1.04)	19,980	(0.98)	13,769	(0.69)
	※事務費の率・・・配分金に対して		公共 5%	民間 10%	個人 10%		
派遣事業	会 員 数 (人)	20	(0.95)	55	(2.75)	106	(1.93)
	受 注 件 数 (件)	12	(0.92)	25	(2.08)	32	(1.28)
	就 業 実 人 員 (人)	20	(0.95)	50	(2.50)	109	(2.18)
	就 業 延 人 員 (人日)	2,041	(1.21)	3,709	(1.82)	8,770	(2.36)
	契 約 金 額 (千円)	13,659	(1.10)	21,664	(1.59)	61,799	(2.85)
	会 員 賃 金 (千円)	10,928	(1.10)	17,223	(1.58)	49,110	(2.85)
	手 数 料 等 (千円)	2,730	(1.10)	4,441	(1.63)	12,689	(2.86)
独自事業	・蛭ヶ島茶屋経営 [蛭ヶ島公園内] =伊豆の国市四日町						
受注件数と契約金額における公共・民間・家庭及び個人の比率 (令和2年度)							
		〈公共〉		〈民間〉		〈家庭及び個人〉	
請負・委任	受 注 件 数 (比率)	198件 (12.7%)		312件 (19.9%)		1,054件 (67.4%)	
	契 約 金 額 (比率)	103,402千円 (49.1%)		77,837千円 (36.9%)		29,487千円 (14.0%)	
	主 な 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園・施設管理 ・ 広報配布 ・ ご用聞きサービス ・ 河川堤防草刈り 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅館等の庭木の剪定 ・ マンション、旅館等の清掃 ・ 草取り、除草 ・ 医療施設の清掃、片付け 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 庭木の剪定 ・ 農家の補助作業 ・ 草取り、除草 ・ 障子、襖の張替え ・ 墓地の清掃 	
派遣	受 注 件 数 (比率)	22件 (68.8%)		10件 (31.2%)		0件 (0.0%)	
	契 約 金 額 (比率)	52,145千円 (84.4%)		9,654千円 (15.6%)		0千円 (0.0%)	
	主 な 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ収集・分別 ・ 公用車等運転業務 ・ ガイダンス施設の受付 ・ 史跡保安員業務 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設通園送迎業務 ・ 病棟の雑務、清掃業務 ・ 商品配送業務 ・ 屋外清掃業務 ・ 部品製造業務 			

新役員 紹介



理事長
橋本五十夫



副理事長
植松隆治



常務理事
水野清



理事
佐藤善作



理事
齊藤和代



理事
関森伸哉



理事
花村恵子



理事
今野益男



理事
杉山末吉



理事
堀江正紀



理事
古屋裕子



監事
内田秀文



監事
土屋建次

令和3年6月総会
令和5年6月総会

令和3年度 個別事業計画

- ・ 事業名
- ・ 事業内容
- ・ 日程

【本部関係】

・ 定時総会（アクセスかつらぎ）

決算・理事、監査の承認

R3 / 6 / 22（火）

・ 理事会

理事会議決事項の承認、シルバーの

運営等に係る協議 年6回

・ 全体会議（あやめ会館2階）

上半期の状況説明、質疑応答

R3 / 10 / 23（土）午前9時半〜

・ 入会説明会

未加入者を対象とした入会説明

毎月・随時

・ 交通安全運動街頭広報への参加協力

交通安全啓発 年4回

・ しずおかジョブステーションとの合同

説明会

労働局との連携による就職相談会の

開催 年1回

・ 新年会（ニュー八景園）

会員新年会の開催 R4 / 1 / 14（金）

【安全・適正就業推進委員会関係】

・ 安全・適正就業推進委員会の開催

安全就業対策の策定、就業事故分析、

再発防止策の樹立

- ・適正な就業単価の検討、最低賃金及びワークシェアリングの推進、消費税インボイス方式の導入理解
- ・年3回 随時（事故発生時）
- ・安全・適正就業推進田方地域研修会への参加
- ・県シ連主催事業への参加
- ・R3/11月
- ・抜打ち安全パトロールの実施
- ・就業の実態調査、改善策の検討
- ・R3/9/11月 3日間
- ・安全講習会（伊豆の国市役所との共同事業）
- ・K（危険）Y（予測）T（トレーニング）研修 R4/1/20（木）
- ・安全就業推進標語の普及
- ・会議・イベント・会報での推進標語活用 随時
- ・定期的な安全運転注意喚起の実施
- ・大仁清掃センターへの定期的な交通安全講話の実施 年4回
- ・健康診断受診の奨励
- ・総会議案書送付時に、健康診断受診ちらしを同封、会員全体会等での健康関連パンフレット等配布
- ・6月、10月
- ・就業単価等検討委員会の開催
- ・県シ連調査を参考に当センターの就業単価等を協議、見直し検討 年2回

【就業開拓（開発）委員会関係】

- ・就業開拓（開発）委員会
- ・事業内容検討及び調整 年2回
- ・剪定講習会（修善寺虹の郷）
- ・即戦力育成のため伊豆市と合同で入門編講習を開催（国庫補助活用）
- ・R3/10/26（火）～28（木） 3日間
- ・刈払機講習会（修善寺総合会館）
- ・即戦力育成のため伊豆市と合同で入門編講習を開催（国庫補助活用）
- ・R3/11月 1日間
- ・事務系スタッフ補助技能講習（葦山文化センター）
- ・伊豆市と合同で技能講習を開催（国庫補助活用）
- ・R3/10/29（水）、30（木） 2日間
- ・子育て支援講習会
- ・伊豆市と合同で技能講習を開催（国庫補助活用） R3/9/11月 5日間
- ・介護スタッフ補助講習会
- ・即戦力育成のため伊豆市と合同で技能講習を開催（国庫補助活用）
- ・R4/2月 2日間
- ・木造住宅簡易鑑定講習会
- ・調査員となるための専門講習を伊豆市と合同で開催（国庫補助活用）
- ・R3/9/15（水）
- ・清掃スタッフ講習会
- ・即戦力育成のため伊豆市と合同で入

【普及啓発推進委員会関係】

- ・門編講習を開催（国庫補助活用）
- ・R3/8/23（月）、24（火） 2日間
- ・就業開拓訪問
- ・市内事業所及び市役所、旅館、社会福祉施設等を訪問 R3/8月～10月
- ・「一人一会員入会運動」の推進
- ・会員を通じた入会の推進、会報等への掲載 随時
- ・普及啓発推進委員会
- ・事業内容検討及び調整 年3回
- ・全体奉仕作業（市内1ヶ所）
- ・各地区単位での清掃活動の実施（同日）
- ・R3/10/2（土）、予備10/9（土）
- ・会報の発行
- ・8月号（No.48）・新年号（No.49）発行
- ・年2回（8月・1月）
- ・県下一斉シルバー普及啓発DAYへの参加
- ・集客力のある市イベント等に参加し、普及啓発事業を実施
- ・R3/10/16（土）
- ・ホームページの整備・運用
- ・毎月情報の更新を行い、魅力あるホームページに向けた整備 随時
- ・市広報、新聞等の活用
- ・普及啓発に関する記事の掲載
- ・年2回



長岡		葦山														地区	地域班							
		担当地域														班長								
古奈西B	古奈西A	長岡西B	長岡西A	エメラルドタウン	小松ヶ原・富士見ニュータウン・小松原他	土手和田・葦山葦山B	土手和田・葦山葦山A	内中	中B・立花台	南條F・真如	南條E・中A	南條D	南條C	南條B	南條A	寺家C	寺家A・寺家B	四日町B	四日町A	原木B	原木A	葦山多田・奈古谷・長崎	葦山山木・葦山金谷	金澤 幹生
直送	直送	直送	直送	山口 敏夫	河原塚 昌	岡田伸二郎	内田 三夫	山田 周二	野澤 克芳	鷹木 延夫	土屋 建次	山田 均	石黒 隆文	松本 豊	直送	榎本 昭雄	西山 通	大石 勝	小澤 章二	渡辺まり子	佐野 勝巳	植田 明男	植田 明男	班長

長岡		葦山				地区	職群班 (施設管理等)
		班名				リーダー	
清掃センター	発掘調査	イベント駐車場管理	長岡南浴場	やすらぎの家管理	リバーサイド公園トイレ・樹木管理	リバーサイド公園管理	葦山運動公園管理
黒津 善三	土佐谷通雄	萩原 孝雄	萩原 敏夫	藤森 孝俊	佐々木公司	橋本五十夫	山田 周二
						中川 哲	内田 武
						池田 隆	岡田伸二郎
						蛭ヶ島茶屋	親水公園管理
						さくら公園管理	さくら公園管理

大仁										長岡					
浮橋	下畑・田原野・長者原	田中山	宗光寺・立花・星和	守木	御門・白山堂	田京	三福A	三福	吉田・神島・中島	大仁	江間東	江間西	小坂区	長瀬・小坂	古奈東
菊地 好一	星合 君孝	直送	直送	直送	直送	飯田 治郎	杉山 浩	遠藤 勇	渡辺 保	関川加代子	室伏 傳	直送	直送	殿岡 研三	直送



大仁	長岡		葦山		地区	職群班 (草刈・選定等)
					班名	
草刈	剪定・草刈	草刈	剪定	草取	植木・造園	草刈
菊地 好一	渡辺 保	殿岡 研三	二村 高照	土屋 進	仁科 洋子	神田 一彦
					植松 隆治	土屋 建次
					内田 武	リーダー

大仁	
まごころ市場	アピタ(カート片付け業務)
佐藤 勝子	土屋 貞雄
老人憩いの家水晶苑	水道水質検査業務
小澤 貞彦	稲葉 義仁
	さつきヶ丘公園管理
	高井 健治
	五島 千秋

令和三年度

（入会日）平成22年4月1日～平成23年3月31日

永年在籍者表彰

会員として十年在籍し、センターの発展に寄与した方

【葦山地区】

六名

内田たづ子 植松 隆治

木下 秀夫 岩瀬 力

志岐 繁敏 山下 栄

【長岡地区】

四名

小林 哲夫 真野 一代

二村 明子 木内 光昭

【大仁地区】

九名

杉山 慎一 齊藤 文男

古屋 頼雄 吉田 次男

黒津 善三 佐藤 勝子

山下 政治 藤原 律夫

堀江 正紀

計 十九名（敬称略）



葦山地区
岩瀬 力

お世話になって います

広報の配布やミカン山の作業等を通じて早いもので十年が過ぎた様です。地元知り合いが少なかつた私も活動を通して素晴らしい先輩方と知り合い、近所を知る機会が広がりました。近年はコロナの流行で社会の雰囲気に変化し、無くなる仕事も

出て来ましたが、シルバー人材センターが地域や高齢者のお役に立ちながらセンターならではの視点を持って、夢や希望の持てる有意義な活動が続けられると良いなと思っております。



個人的には 適度な緊張を持って健康維持の為に今暫



長岡地区
小林 哲夫

十年を迎えて

く続けさせて戴く所存です。シルバー人材センターの一層の発展を望んでいます。

七十代、高齢者の私でも仕事ができ、社会の中でお役に立てると言うことは大変幸せなことだと思えます。定年退職後、家でのおんびり過ごしていましたが健康維持のためにも何かしなければと思っていたところ、知人の紹介でシルバー人材センターの会員になりました。そしてこの度会員として無事に十年を迎えることが出来ました。思い返してみると、ホテル、自動車会社、清掃センター等、作業や手順も異なる場所安全第一に仕事をしてきました。これからも健康と安全に気を付けて、体力気力の続く限り頑張っていきたいと思えます。

一筋に



大仁地区

山下 政治

新職員紹介



瀬川 裕之

昨年からのコロナ禍により挨拶が遅れてしまいました。一昨年からお世話になっております。いまだ若輩者の身ではありますが、何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

昨年からのコロナ禍により挨拶が遅れてしまいました。一昨年からお世話になっております。いまだ若輩者の身ではありますが、何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

吉田 忍



昨年の四月より総務係経理担当としてお世話になっております。未だにご迷惑を掛けておりますが、早く一人前になるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

近田 好司



昨年十月より大仁地区担当業務係として、お世話になっております。未熟な私ではありますが、会員の皆様から温かいお言葉をいた



のおかげだと感謝しております。これからもチーム一団で、迅速に一筋に頑張りたいと思います。

だく事も多く、日々の業務にあたり心の支えとなっております。これからも、よろしくお願いいたします。



編集後記

コロナ禍において、シルバークの発行に対し、会員の皆様の御協力を頂きありがとうございます。今後も、皆様の興味ある会報作りを目指して、頑張っていきたいと思います。

（佐藤）